

キンダーブック1 4月号



表紙の
絵から

ねずみさんたちがお花見をしながら食べているお弁当には、おいしそうなおかずがぎっしり！ お弁当の中身を見ながら「どれが食べたい？」などと話した後、お花見ならではの花見だんごや桜餅にも注目しましょう。裏表紙でお花見の由来を伝えているので、続けて読むと行事の知識が深まります。

おしっこ できた！



がまんしないで「トイレに行きたい」と伝えられるように、園のトイレに慣れていきましょう。



おしっこがしたいけれどがまんしているにゃんたくんに注目し、「どうしたらいいのかな？」と問いかけて考えさせてみましょう。

にゃんたくんもぴよんちゃんのように「トイレに行きたい」と先生に言えたことをほめてあげましょう。



いろいろな形のトイレがあることを知らせ、つかったことがあるか尋ね、関心を広げてください。トイレをつかった後は水を流すこと、手をきれいに洗って拭くことも伝えられるとよいですね。



しゅっぱつしんこう！



どのような列車があるかを知り、列車に乗っておでかけした気分を味わいましょう。

それぞれの列車の特徴を伝え、「この列車はどこに行くと思う？」などと尋ねて、興味をもたせましょう。見たことがある列車はあるか、どれに乗ってみたいか話したり、「どこに行きたい？」と想像したりしても楽しそうですね。

いっしょに さがそ！



困っている友だちがいたら助け合い、協力し合うことの心地よさを感じましょう。

「みんなは、友だちの帽子が飛ばされたらどうする？」などと話してみましょう。花畑の中から帽子を探したり、絵本を揺らして木の上の帽子を取るまねをしたりするとより楽しめます。春らしく、いちご狩りの話題に広げてもよいですね。

「キンダーブック1」を 保育にご活用ください！

絵本をつかった指導計画の文例



ポケットの中に子どもたちへの手紙を入れるのもおすすめ！
にゃんたくんのイラストがダウンロードできます！
<https://kinderbook.froebel-kan.co.jp/DL/kb1/nyanta>

クラス用録は、にゃんたくんパペットです。絵本の読み聞かせはもちろんのこと、ふだんの保育でもぜひご活用ください。

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
<p>「おしっこ できた！」</p>	<ul style="list-style-type: none"> おしっこがしたくなったら、自分から先生に言う。 園のトイレにスムーズに行く。 トイレのルールやマナーを身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> がまんしないで「トイレに行きたい」と言えたときには、ほめて自信をつける。 慣れない園のトイレに行くことに不安を感じているかもしれないので、パペットをつかって「いっしょに行こうね」と声をかけ安心できるようにするなど、やさしく対応する。 つかった後は水を流すことや、手を洗って拭くことを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康 言葉 人間関係
<p>「いちごのおやつ」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 春においしいいちごのおやつを見て食に興味をもつ。 いちごにおいを嗅ぎ、食べたい気持ちが高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 「いちごは好き？」「どうやって食べる？」と尋ね、食べ方やおいしかった体験を伝え合う。 「いちごミルクは、どうやって作るのかな？」「いちごのサンドイッチは、なんの形になっているかな？」などと考える。 いちごのおいがすることに気づかせ、「いいにおいがするね」「食べたいね」と話す。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康 表現